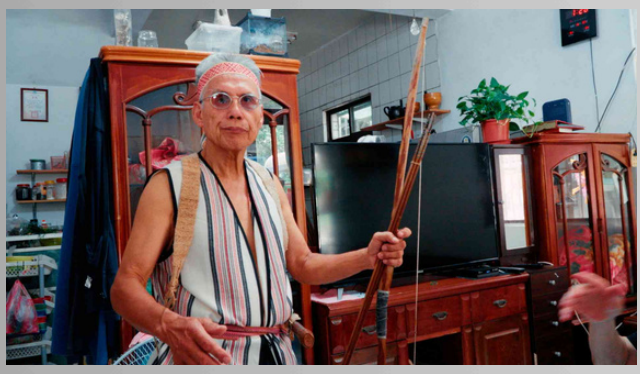
【PRIME共催映画上映会】

同化の傷痕

台湾 原住民族 タイヤル　日本 先住民族 アイヌ





2026年 10月10日(土) 13:30～17:00
（13:00開場）

会場　明治学院大学白金校舎（東京都港区白金台1-2-37）
パレットゾーン2階 アートホール

申込　要　こちらからお申し込みください　**参加費**　無料

台湾は多民族国家で、外来勢力の進出、統治されてきた歴史を持っている。日本も1895年から第二次世界大戦敗戦までの50年間にわたり植民地支配した。
その日本統治時代に警察官を務めていた父親を持つ台湾原住民族タイヤルの男性と民族の歴史に詳しい牧師、そしてタイヤルの男性と結婚した日本人女性が登壇。
同化政策によって名前、言葉、先祖伝来の土地、民族の尊厳などが奪われた民族集団。現在に繋がる傷痕から、先住民族の尊厳や権利回復の行方を考える。

共催

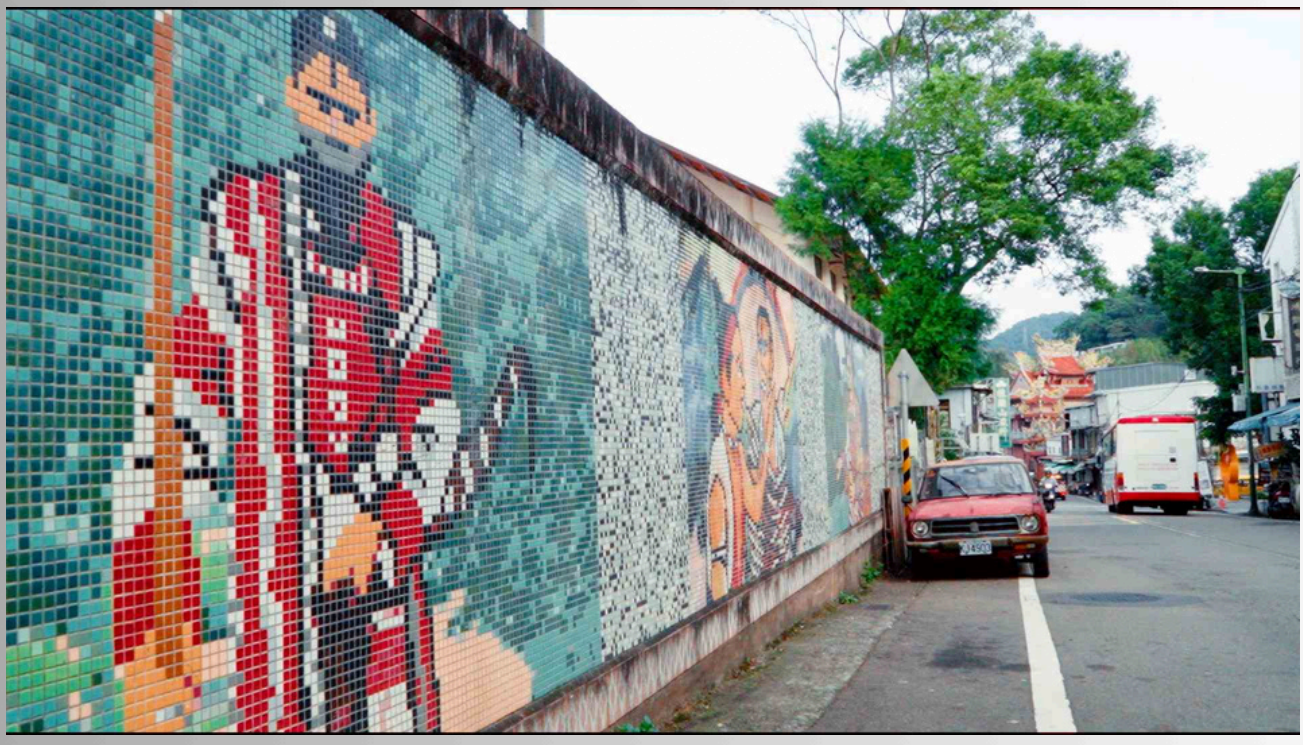
台湾原住民族との交流会（原交会）
明治学院大学国際平和研究所(PRIME)

プログラム

13：00　開場
13：30　開会の辞：竹尾茂樹(挨拶)、青柳 寛（プログラム説明およびゲスト紹介）
14：00　トーク：陳 振和氏、佐々木 緑氏、陳 初保氏、寺田和弘監督、竹尾茂樹名誉教授
15：00「同化の傷痕～台湾 原住民族タイヤル　日本 先住民族アイヌ～」上映会・懇談
17：00　閉会の辞：竹尾茂樹、宮地基所長（PRIME）

アフタートーク：講師略歴

＊陳振和
1938年生まれ　タイヤル名 Kayo Puna　日本時代の名前 泉和夫
＊佐々木緑
1943年生まれ　岡山県出身　戒厳令下の1969年に陳振和さんと結婚する
＊陳初保
1953年生まれ　タイヤル名　Tamut Tazil　台湾基督長老教会 牧師　歴史に詳しく、狩猟が趣味
＊寺田和弘
ドキュメンタリー映画監督。従妹の寺田愛の母親の兄が陳振和さん



お問い合わせ：明治学院大学国際平和研究所(PRIME)
■TEL：03-5421-5652 ■FAX：03-5421-5653 ■E-MAIL：prime@prime.meijigakuin.ac.jp
■URL:http://www.meijigakuin.ac.jp/~prime